

2017年8月17日

グアムにおける警戒水準は、通常と変わらない“日常レベル”

グアム政府観光局（東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル 2 階）がグアム市民防衛局（The office of Guam Homeland Security and Civil Defense（GHS/OCD））から入手した 2017 年 8 月 15 日付の情報によりますと、グアム市民防衛局、マリアナ地域統合センター（Mariana Regional Fusion Center(MRFC)）、並びに軍事関係者は、北朝鮮と彼らの挑発を巡る動きを引き続き注視しているとの事です。

また、現在の時点では、グアムにおける警戒水準は通常と変わらない“日常レベル”です。

グアム市民防衛局顧問のジョージ・シャーファローズ氏は「不確定要素を含む報道が続いていますが、島民並びに観光客の皆様には平静な行動をお願い申し上げます。現在も警戒水準は、通常と変わらない日常レベルであり、また米国防総省の機能も島内に存在し、米国連邦政府や米軍機関と連携を進める中で、グアム並びに北マリアナ諸島に対し、差し迫った脅威があるとの公式声明は入ってきておりません。」とコメントしています。

この情報を受け、グアム政府観光局 局長兼 CEO のジョン・ネイサン・デナイトは、「8 月は日本のお盆の影響もあり、グアムも繁忙期を迎え、現状大きなキャンセル案件は発生していません。グアムでは、引き続き日本人観光客の皆様のご来島を歓迎しています。日本とグアムは、50 年以上に渡って強い絆で結ばれており、今後も観光と文化交流を通し、素晴らしい関係を継続していきたいと願っております。」とコメントしています。

またグアム政府観光局は、来る 8 月 21 日（月）午前 11:00 より（公社）日本記者クラブ会場にてレイモンド・S・テノリオ 米国グアム準州副知事並びにジョン・ネイサン・デナイト グアム政府観光局 局長兼 CEO による記者会見を主催いたします。記者会見を通し、グアムの現状などについてご報告をさせていただきます。

グアム政府観光局 公式 HP、Facebook、Instagram は以下をご覧ください。

 <http://www.visitguam.jp/>
 <https://www.facebook.com/visitguam.jp>
 https://www.instagram.com/visitguam_jp/

グアムに関する旅行業界関係者からのお問い合わせ先

グアム政府観光局 日本事務所 営業部

Tel: 03-3212-3630 Fax:03-3213-6087 E-mail:guam@gvb.or.jp

グアムに関する報道関係者からのお問い合わせ先

グアム政府観光局 PR 事務局 長柄・中尾（キャンドルウィック株式会社内）

Tel: 03-6455-5820 Fax:03-6455-5821 E-mail:guam@candlewick.co.jp